

第2回
臨時議会

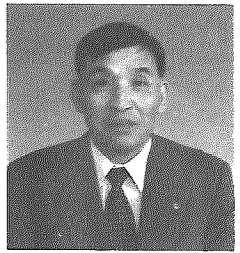
高橋喜代一氏
町議会議員に
繰上当選

7月14日に清野稔町議会議員が亡くなられたことに伴い、8月1日に選挙会が開催され、高橋喜代一氏(67歳)が繰上当選となりました。

今回の繰上当選は、公職選挙法第112条第5項の規定により、4月27日の町議会議員一般選挙から3か月経過していない時点で欠員が生じたために適用されました。

第2回横越町臨時議会が、8月8日に開催されました。

本会議では、常任委員の選任、議会運営委員の選任、市町村合併調査特別委員の選任について承認。続いて、横越町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)が原案どおり可決されました。



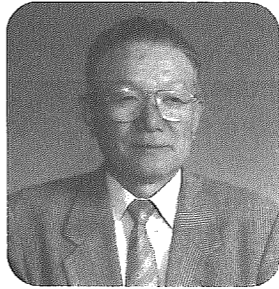
産業建設常任委員
高橋喜代一

その後、市町村合併調査特別委員会が開催されました。

議会構成が変わりました

産業建設常任委員会および市町村合併調査特別委員会の委員に高橋喜代一議員が選任され、議会運営委員会の副委員長に田中一議員が選任されました。この他の委員については、変わりありません。

特別表彰
議会議員在職20年



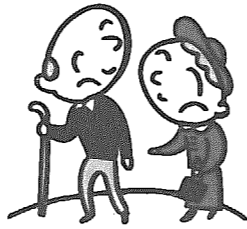
このたび、20年にわたり村議会・町議会議員として地方自治の振興発展に貢献された功績により、田中一議員が県町村議会議長会から表彰されました。田中議員は現在6期目です。おめでとうございます。

祝 長 寿 会
敬老会

9月15日(敬老の日)
町内6会場で開催

今年も次の日程で敬老会を開催しますので、多くの方々の出席をお待ちしています。

- 会場
 - ・横越会場：横越小学校
 - ・川根町・西ヶ丘会場：サンウイング横越
 - ・沢海会場：横越町農村環境改善センター
 - ・木津会場：木津農業構造改善センター
 - ・二本木会場：二本木地区コミュニティセンター
 - ・小杉・藤山・駒込会場：小杉地区コミュニティセンター



平成15年度
横越町長寿者番付

長寿
ベスト10

順位	氏名	地区	年齢
1	若林 リツ	横雲の里	102
2	堀川 ハツ	横雲の里	101
3	村木 リツ	二本木2丁目	100
4	宮嶋 ギン	小杉1丁目	99
5	土田 ミセ	東町1丁目	99
6	中野 ノブ	横雲の里	99
7	遠藤 文男	小杉1丁目	98
8	伊藤ミノリ	沢海1丁目	98
9	別所 キサ	沢海3丁目	98
10	仲村 キミ	二本木4丁目	98

(平成15年8月11日現在)

シリーズ②
新潟地域合併
問題協議会の動き
第7回協議会開催
合併建設計画(各論)協議

8月12日、新潟市で第7回新潟地域合併問題協議会が開催されました。



協議会で発言する神田議長

合併に伴う各種事務事業の調整について、新たに20項目の方向性を示す。

針案が示され承認されました。残っている事業は、国民健康保険料率等と精神障害者医療費助成の2つとなり、今回承認された主なものは、下表のとおりです。

続いて、新潟地区広域清掃事務組合等16の一部事務組合等の取扱いについて協議が行われ、合併の前日の終了をもって解散し、財産、事務及び職員は、全て新潟市に引き継ぐ等の調整方針案が承認されました。(一部事務組合等の構成市町村により調整方針は異なります)

また、5つの施策の方向に基づく合併建設計画(各論)、リーディングプロジェクトの素案について、コンピュータの映像を交えて説明が行われました。

その後、地域審議会の機能、行政区割り、支所・区役所の機能・権限などの意見が出され、今後協議が行われることになりました。

今回の新潟地域合併問題協議会は、9月8日午後2時からホテル新潟で行われる予定です。なお、協議会はどなたでも傍聴することができます。

市町村合併についてのご意見お問い合わせは、総務課までお寄せ下さい。協議会資料も総務課でご覧になれます。

事業名	調整方針	内容等
放課後児童健全育成事業	一部横越町の制度を存続	対象児童、利用料金等は新潟市の制度に統一する。開設時間等は横越町域に限定して現行のとおり。(料金は1人1か月当たり6,900円)
敬老事業	現行のとおり	横越町で行われている敬老会を継続する。
人工透析・在宅酸素等移送費助成事業	経過措置	合併から3か年度は現行のとおりとするが、助成額は福祉タクシー制度と調整する。ただし、期間経過までに、新たな制度を検討する。
国民健康保険給付事業	経過措置	新潟市の制度に統一する。ただし、人間ドックの助成は合併から3か年度。(新潟市は基本健康診査の助成有り)
健康診査・がん検診事業	経過措置	新潟市の制度に統一する。ただし、集団検診は合併から3か年度。(新潟市は医療機関での受診)
救急医療の体制	経過措置	当分の間は現行どおり。新市全体で医療バランスを考慮しながら救急医療体制を新たに整備する。

国民年金は世代と世代の支えあい

国民年金などの公的年金は、世代と世代の支え合いで成り立つ、社会連帯の制度です。

制度の加入者(被保険者)の方が納める保険料は、高齢世代の方に支払われる年金の財源になり、高齢者の老後の生活を支えています。そして、現在の加入者(被保険者)の方が高齢になつたときは、それまでの保険料の納付実績に応じて、年金を受け取ることができるのです。

日本に住む20歳から60歳までのすべての人は、国民年金に加

国保の人間ドックを受診しましょう

申し込みは9月19日(金)まで

国民健康保険では、毎年、被保険者の健康維持・増進のため、一日人間ドックを実施しています。

昨年は、255人の方が受診されました。今年も多くの皆さまが受診されますようご案内いたします。

■対象者 国保に加入している方で、30歳以上の方(昭和48年3月31日以前に生まれた方)

■健診機関・受診日 健診機関や受診日は、町が指定した機関・

月日から選んでください。

■人間ドックの費用 本人負担1万円(受診できません)

■交通手段 健診機関が車で送迎します。

■申込方法 新しい国民健康保険証と一緒に送付した人間ドックの受診申込書の注意事項をよく読み、必要事項を記入して、9月19日(金)までに町民生活課・国民健康保険係に提出して下さい。

ご厚志に感謝

社会福祉に役立ててほしいと、次の方々より寄付がありました。

清野稔町議会議員のご遺族 清野稔さんより、香典返しとして10万円。

昭和37年度沢海小学校卒業同級会一同(代表 松本秀家さん)より3万8千円。

6月29日に開催された町民ゴルフ大会でのチャリティー金2万円。

大変ありがとうございました。